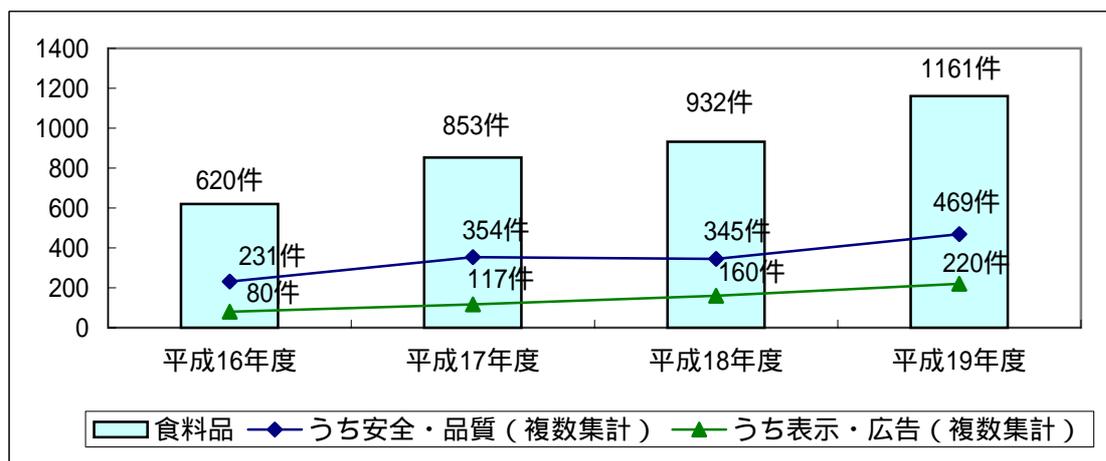


(6) 「食料品」に関する相談

「食料品」に関する相談件数は、平成16年度以降右肩上がりに増加を続けており、平成19年度の相談件数は1,161件と、平成16年度の約2倍の件数となった。相談の内容をみると、「安全・品質」や「表示・広告」に関する相談が増加傾向にある(図-19)。

【図-19】食料品に関する相談件数の推移



東京都の対応：東京都では、消費生活対策審議会の答申を踏まえ、国内で製造された調理冷凍食品について、国に先駆けて原料原産地の表示を義務づけます。